

## ⑦ 広報ひろの

とともに、より一層の生活環境の改善を図るため、下水道普及率の向上に努めて参ります。

「農業集落排水事業特別会計予算案」については、施設の維持管理を主体とした予算編成をいたしました。

「介護保険特別会計予算案」については、制度の主旨を踏まえ、介護保険の円滑な事業の運営を図るための予算編成をいたしております。

平成十九年度の一般会計及び特別会計を合わせた予算総額は五十五億五千六百九十四万八千円で、対前年度比十二・〇パーセントの減となる予算規模であります。

以上、平成十九年度広野町の主要な施政の基本、施政の概要及び財政運営についてご説明申し上げます。

### 総務課関係事業

一月十日広野町中央体育館において開催いたしました、平成十九年広野町新春交歓会には町内から百五十名の方々の参加を得て、盛会裡に終了致しました。

次に、サッカーによる国際人育成支援事業については、クラブハウス新築工事及び雨天練習用サッカーグラウンド敷地造成工事は計画どおり完了いたしております。なお、クラブハウスについては、二月二十二日

付けで日本サッカー協会と無償貸付による契約を締結しアカデミー福島が使用しております。

また、男子寄宿舎新築工事については、工期内完成に向けて鋭意努力をしておりますが、昨年十月、十二月の豪雨及び強風の影響で余儀なく作業を中断したことから、工期内竣工が厳しい状況との判断により、工期完成期日三月十二日を三月二十日に変更いたしましたところであり、本年四月からの供用を目指し、屋外整備工事並びに備品の設置と並行して整備を進めておりますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。

### 建設課関係事業

昨年六月十六日及び十月六日の豪雨により被災した道路橋梁、河川、農業施設、農地、林道、山地災害等六十七箇所及び災害復旧事業の推進には全力で取り組んでおり、年度内には完成できる見通しとなっております。

更に、高潮等により被災した福島県管理の北迫川河口部の北釜橋の復旧は、地域住民の生活道路でもあり、早期完成が強く望まれていたところでありますが、三月末の完成に向けて鋭意事業の推進に努めていただいているところであります。その他の

県管理の施設である海岸、河川、県道の復旧事業についても、ほぼ発注済みとなっており、諸々の事務処理と併せ早期復旧に取り組んでいることを報告いたします。

### 教育委員会事業

平成十九年度「JFAアカデミー福島」の選考試験には、全国から八百五十七名の応募があり、厳しい選考の結果、北は茨城県から南は宮崎県までの十五名が合格し第二期生として、広野中学校へ入学することとなりました。親元を遠く離れ、慣れない環境でもスムーズな学校生活及び社会生活が送れるよう前年に引き続き広野町サポートファミリー協議会等のご協力をいただきながらホームステイ等の支援をおこなってまいります。

### 公民館事業

一月四日には、平成十九年広野町成人式を開催し、該当者九十二名中八十七名の参加がありました。

また、一月十四日、新春恒例の初打ちパークゴルフ大会が百十九名の参加を得て開催いたしております。

更に、二月十八日には、第十四回広野町生涯学習発表会を十四団体百

六十名の参加を得て開催いたしました。その他、福島県民カレッジ参加事業としての、冬季親子星空観察教室、親子スキー教室、第四回福島県新聞社杯パークゴルフ大会等を開催いたしております。

以上経過報告といたします。

最後に、私は町長就任時より、町づくりの基本は人づくりである。また、役場の使命は「町民にとつての役場、町民のための役場」であり、「町民と共に歩む町政」と申して参りました。この使命のもとに、将来の明るい広野町づくりのために一歩ずつ着実に遂行して行く所存でございますので、御理解を賜りますようお願い申し上げます。



第14回広野町生涯学習発表会

ニースポーツによる広野町のPRと誘客につとめ地域活性化を進めて参ります。

**第五**は「教育関連事業」であります。

近年の少子化に加え、情報化・国際化の進展など、児童・生徒を取り巻く環境が大きく変化しています。こうした社会構造の変化に対応し得る児童・生徒を育成するための国際理解に関する教育については、国際情勢を勘案し暫く中断しておりました中学生海外交流事業の再開に向けた情報収集をして参ります。

また、昨年三月中央教育審議会の外国語専門部会が小学五年生からの英語必修化を提言し、小学校英語への関心が高まっております。既に全国の小学校で何らかの形で英語の授業が行われておりますが、低学年から児童の耳を慣れさせることが最も重要であると言われておりますので、本年は英語教育を幼稚園から取り組むことと致しました。

更に、広野町奨学資金貸与事業も多数の学生に利用されておりますが、今年度からは対象者を短期大学、専門学校にも拡大し、保護者の負担軽減を図るとともに、向学心に燃える学生を支援して参ります。

**第六**は「人材育成プログラム支援事業」であります。



広野町サッカー場クラブハウス

本事業につきましては、昨年までのピッチ整備、男子寄宿舎並びにクラブハウスの建築、敷地造成工事に引き続き今年度は雨天練習場新築、屋内ピッチ及び駐車場等の整備を進めてまいります。

更に、四月には全国各地から選抜された十五名の生徒が広野中学校一学年へ入学することから、昨年入学した一期生十六名とともに遠く親元を離れたこれら生徒たちの第二の家族としてのサポートファミリー体制を充実し、支援体制の強化を推し進めて参りますので、町民の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

**第七**は「行財政改革」であります。「地方公共団体における行政改革

の推進のための新たな指針」に基づいて、事務事業の見直し、経費節減等の財政効果、定員管理、給与の適正化等、行政運営の見直しを積極的

**平成十九年度  
広野町一般会計予算案**

に推進し、分権型社会に対応するため策定した「広野町集中改革プラン」の実現に取り組んで参ります。

平成十九年度の予算編成に当たりましては、本町を取り巻く財政状況が依然として厳しいことを認識し、限られた財源を最大限有効に活用するとの観点から、経費の一層の節減合理化と引き続き行政各般に亘る見直しを行うこととし、また、各種施策の優先順位につきましては、費用対効果を勘案した厳しい選択を行うとともに、社会経済情勢の変化を踏まえ、今後の目標を第三次広野町町勢振興計画の施策大綱に置き、福祉・環境・教育を中心に安全・安心の確保にも配慮し「自然とともに新しい文化をつくるまち ひろの」の実現に向け編成したところであります。

一般会計は、総額三十七億八千六百七十五万九千円の予算規模で、対前年度比十八・〇パーセントの減となるものであります。

先ず歳入面では、当町の主要財源

であります東京電力広野火力発電所に係る固定資産税の逓減の影響により、町税収入が前年度より大きく減収することから可能な限り歳入の確保を図るとともに、財政調整基金からの繰り入れを見込むなど財源確保をいたしております。

一方、歳出面では、引き続き徹底した経費の見直しと節減を図ると共に、サッカー国際人育成プログラム支援事業をはじめ、町道整備事業、農林振興事業、少子化対策事業、社会福祉事業などに限られた財源の重点的、優先的な配分に努めました。

**各特別会計の予算案**

「国民健康保険特別会計予算案」は、国保財政の健全化、効率的な運営に努めるとともに、医療費の適正化及び町民の健康維持対策などに努めて参ります。

「土地開発事業特別会計予算案」については、岩作土地開発事業の借入金金の償還を行うほか、広野工業団地及び広洋台住宅団地等の環境緑化保全対策などに努めて参ります。

「老人保健特別会計予算案」については、長寿社会に即した老人医療の確立に努めて参ります。

「公共下水道事業特別会計予算案」については、施設の適正な維持管理